

令和7年度【2025年度】

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設名	亀戸第三保育園
施設所在地	江東区亀戸1-24-6
法人名	江東区

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

自然

<テーマの設定理由>

・「自然」を園の特色としており、日頃より自然を通して乳幼児の感性や探求心を育てることを保育の大きな柱としているため。

### 2. 活動スケジュール

活動期間 令和7年6月～令和8年3月

活動回数 幼児：2～3か月に1回

乳児：4か月に1回以上

### 3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

石・土・砂・泥・水・氷・花・段ボール・懐中電灯・カラービニール・積み木・テーブル・花・食紅・アルミホイル・砂糖・塩・ペットボトル・絵具・絵本・たらい・ベンチ・シャベル・机・手鏡・透明折り紙・ホログラムシート

#### 4. 探究活動の実践

##### <活動の内容>

###### 3歳児クラス

「ひかりってどんなもの？ひかりはどう変化する？」

・懐中電灯の光を使用し、光の反射などの性質を感じ、光に色々な素材を組み合わせることでどう変化するのを楽しみ、探求する。

・暗い中で懐中電灯の光を鏡に反射させる。最初はお化け探しをしながら光の性質を感じ、その後反射させる鏡や懐中電灯に色々な素材を使用し、その変化から自ら考えて探求していく。

##### <活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

・鏡に素材を貼るときに、べた貼りをしている子がほとんどだったが、筒状にして貼る子もいた。

・アクリル積み木を懐中電灯の上のせたり、逆さにしてみたり、積み木を重ねて光を当ててみたりしていた。

・鏡に貼ったホログラムシートやアルミホイルでは反射せず、少しがっかりしていた子もいたが、光が小さくなったのを感じる子もいた。

・鏡にホログラムシートを貼ったが反射しなかったのを見て、「やりすぎちゃったかな？」という子がいた。

・反射している自分の光が「どれかわからないよ！」と言っている子もいたため、話して伝えた。

・それぞれ工夫して素材を貼ったり、はがしたり、積み木を透かしてみたり、光の変化を感じていた。



#### 5. 振り返り

##### <振り返りによって得た先生の気づき>

・少人数で行うことで、こうしたらどうだろうという一人ひとりのこどもの思いに丁寧によりそうことができ、こども達の気づきや発見により共感することができた。